

多久 議会だより



令和3年
3月定例会
第48号



杉の子保育園「端午の節句」

審査報告	P2~4
議案質疑	P5
一般質問	P6~11
まちで発見!	P12

令和3年 3月定例会

主な議事日程

3月	1日	開会・提案理由説明
	2、3日	議案研究
	4日	議案質疑
	5、9、10、12日	委員会審査
	16、17日	一般質問
	18日	討論・採決・閉会

令和3年3月市議会定例会は3月1日から3月18日まで(会期18日間)開かれました。

今回は6人の議員が市政一般に対する質問を行いました。

3月定例会では、市長から提出されました議案32件(条例5件、予算23件、その他4件)の議案について審査し、いずれも原案どおり可決しました。

委員会審査報告

総務文教委員会閉会中審査報告

空家対策、公共施設の維持管理対策、国民スポーツ大会に向けた弓道場整備について、審査を行いました。まず、空家対策では、担当課より、特定空家の除却状況について説明を受けました。次に、公共施設の維持管理対策については、平成28年度に作成された公共施設等総合管理計画に基づき個別施設計画を作成するため、令和2年度までに、施設類型ごとに定量的・定性的な評価を行い、管理に関する優先順位を検討されます。今後は、令和3年度からの取り組みのスケジュールを作成することになっています。最後に、国民スポーツ大会に向けた弓道場整備については、大会までのスケジュールや建設工事費、弓道具等の整備について確認しました。今後引き続き審査を進めていきます。



産業厚生委員会閉会中審査報告

閉会中継続審査事件とし、調査・検討を行ってききましたので、次のとおり報告します。

〇市立病院の今後のあり方

多久市と小城市での公立病院統合の協議が進められる中で公表された建設予定地について、疑問点や課題の抽出など、検証作業を行い疑問解消に至らなかった事項については、回答を市長に求め、後日、文書回答と副市長及び担当課と意見交換を行いました。

建設予定地とされる多久市東多久町大字別府が適地であるかについて、委員会より提出した質問事項に対する市側からの回答を踏まえ検証を行いました。疑問解消に至らず、適地とした根拠については、多久市に残したいとの思い以外に見出せませんでした。

以上の審査報告を議長へ提出し、今後の検討の在り方については、議長に委ね現在にいたします。

〇多久市の基幹産業である農業について

佐賀中部農林事務所、佐賀県農林水産部農政企画課より県内の「中山間地域における現状」「中山間地域に係る各種事業」「スマート農業の動き」等の説明を受け意見交換を行いました。それを受け市農林課より市内の「中山間地域の事業」や「集落営農組織の法人化について」の取り組み内容や進捗状況、課題について確認

しました。

また、三重県津市の、つじ農園へ「地元との農園経営とスマート農業」について、視察研修を行いました。農業の法人化については地域の核となるリーダーの育成が必要であり、そのためには行政の経営支援が必要とのことでした。

多久市においても、地域営農組織の法人化やスマート農業の推進のために農家、農業団体、行政が連携して取り組んでいく必要があると感じました。

この事を受けて、農業関連に従事されている各種団体と意見交換を行いました。多久市の現状として、中山間地域農業について山間部の農業を守ることが地域の10年、20年後を守る事になるため、収益率の向上と後継者育成に目を向けた施策が必要であり、行政による時期を得た情報提供を行い持続可能な営農施策を市として進めていただきたい。

また、佐城農政協議会多久支部より出された要望内容については、担当課と協議を行い、進めていきました。



産業厚生委員会「農業関連従事者との意見交換」

○福祉サービスについて

出かける楽しみの増加、出かけるさせる外出支援サービスの展開、地域の「きずな」づくりのため、介護予防、自立支援に関する事業の推進をおこない、医療・介護費の軽減に寄与する事業を確保することを目的に検討してきました。

課題として運転免許返納者、要支援者、軽度の要介護者、70歳以上の買い物困難者（バス停から自宅までの移動）などの交通手段の不足が市民の交流機会の減少に繋がっていると考えられます。

先進的に取り組まれている三重県玉城町と熊野市へ「オンデマンド方式による元気バス」、「乗合タクシー」について、施策の理念や取り組みによる効果について視察研修を行ってきました。

また、福祉に従事される方々の意見を聴く為に、「多久市地域貢献推進協議会」や「多久市民生委員児童委員連絡協議会」との意見交換も行いました。

委員会として検討をした結果、低額で利用負担が少ないドアツードアの交通手段を導入し、各種事業の推進をおこなうよう市へ要望いたします。



産業厚生委員会「民生委員児童委員連絡協議会との意見交換」

以上3項目について報告し閉会中審査事件を閉じる事とします。

報告 審査 委員会 特別 予算

令和3年度 多久市一般会計予算

審査の過程で、次のような意見がありました。

総務費

○空家等の適正な管理に要する経費
総合政策課で事業を担当しているが、内容により関係各課へ業務を割り振り、効率的な事業推進を行い、管理不全の空き家を増やさないように務めること。

公共交通に関連する予算

将来的に公共交通路線維持が困難になっていくことが考えられるため、地域の公共交通を抜本的に見直すよう検討を進めていくこと。

民生費

健康といきがい活動支援事業補助金

天山多久温泉タクアへ補助を行っているが、交流スペース彩り利用者へのサービス向上を図り、利用者の増加に努めること。

農林業費

農業用廃プラスチック適正処理費補助金

事業利用者への周知について市の広報誌等の活用も検討すること。

教育費

○スクールバス運行管理委託料

スクールバス運行委託内容に関し、安全運行管理に向け運行状況を把握し、必要な場合は指導を行うこと。



○コミュニティスクールに要する経費

活動を広げるためにも、活動費等の充実を検討すること。

○給食センター運営に要する経費

給食センター職員による給食費未払い対応に要する労力の削減と公平な給食費確保のための収納方法を検討してほしい。

災害復旧費

○過年度発生農地災害復旧費

現在、復旧が出来ていない農地について早く作付けできるように復旧作業に努めること。

債務負担行為

○新公立病院基本・実施設計委託料

新公立病院の敷地の造成にあたっては、病院建設予定地周辺の内水対策を想定し、その対策を法令等の基準の範囲で検討されているが、想定を上回る被害も考慮する必要があるのでは。

本議案について、慎重に審査した結果、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定しました。

令和2年度

多久市一般会計補正予算

総務費

○職員研修に要する経費

コロナ禍により研修が実施できず予算を減額されているが、人材育成は大事であることから、コロナ感染の収束後には早期に研修へ参加させることやオンライン等での参加も検討すること。

本議案について、慎重に審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

他の19議案についても、慎重に審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

議案番号	賛否表 議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	議決結果
		飯守 康洋	中島 慶子	田淵 厚	樺島 永二郎	國信 好永	野北 悟	田中 英行	中島 國孝	平間 智治	香月 正則	牛島 和廣	古賀 公彦	鷺崎 義彦	山本 茂雄	
議案乙第1号	令和3年度 多久市一般会計予算	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※議案等について、賛成、反対の双方あった場合のみ、掲載しています。

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席

議案質疑

※発言の一部を抜粋して掲載

野北 悟

■多久市地域交通会議条例の一部を改正する条例

Q 地域公共交通計画の策定は努力義務となっているが、なぜ急に改正するのか

A 国からの法令に関する説明会等において、今後、補助を受けるためには計画策定が必要との説明がなされているためです。

Q 会議を非公開で行うことができるとしたのはなぜか

A 運送事業者の内部データ等を扱う場合を想定しており、必要な場合は事前に事業者と協議を行い、非公開が望ましい場合は非公開としたいと考えています。



古賀 公彦

■空家等の適正な管理に要する経費について

Q 空家等実態調査等の各委託料の詳細は

A 空家の現地調査を行う実態調査業務及び調査結果を電子データ化して空家等対策業務に活用するためのシステム構築業務です。

■新公立病院整備に要する経費について

Q 新公立病院各整備事業の各委託料の詳細を

A 例規作成委託料は、一部事務組合設立当初に必要な例規集作成に係る委託料です。開発支援委託料は、用地の測量や地質調査及び造成設計に係る支援業務を公益財団法人佐賀県建設技術支援機構に委託する委託料です。また、建物の基本設計及び実施設計を行う委託料です。整備支援委託料は、病院の運営計画や情報システム計画及び医療機器等の整備配置計画等を策定するものです。



田淵 厚

■生活困窮者自立促進支援委託料の就労準備支援事業について

Q 就労準備支援事業の内容は

A 就労した経験がない人、仕事や社会に不安があるなど就労への移行が困難な方に支援を行い、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成が目的です。

Q この事業を通して就職後の定着支援やハローワークとの連携はどうされているのか

A 生活保護者が就職され保護費以上の収入になれば保護費支給は停止になりますが、保護については一定期間支援をしていきます。ハローワークとの連携は管内の市町と協議会で連携し情報共有を行なっています。福祉事務所には就労支援員を配置しており、週に1回ハローワーク就職相談員に来ていただき相談をしながら連携をしています。



平間 智治

■高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について

Q 事業目的は

A 医療保険、介護保険間の連携を強化し高齢者の健康寿命を延ばし、社会保障費の抑制につなげることを目的としています。

Q 事業内容は

A 保健師等を配置し、医療レセプト等、医療や介護に係るデータを一括把握して地域の健康課題を整理、分析します。そのデータを保健指導に活用しつつ、介護予防やフレイル対策を視野に入れて高齢者サロン等の通いの場に関与し展開していきます。

Q コーディネートする保健師等の役割は

A 健診、医療や介護のデータベースを分析し、地域的な課題を把握して、どういう取組が必要か事業プラン、方針、計画を広域連合と協議しながら事業を実施していきます。



いきいき百歳体操

樺島 永二郎

■北多久公民館建設事業

Q 北多久公民館建設事業の進め方は

A 地元建設検討委員会を設置し、公民館建設に関する検討事項の意見を参考に事業を進めていきます。

Q 建設候補地の場所は、また、地元建設検討委員会で何を協議し決定するのか

A 現公民館周辺、旧むつみ荘跡地、多久北部運動広場、旧文化交流会館なかしま・旧ハローの跡地、社会福祉会館西側、多久郵便局北側駐車場を候補地としています。検討委員会では、建設場所を決定していただき、公民館の居室構成や機能、レイアウト等を基本設計案としてまとめていただきます。

Q 現在の北多久公民館は指定避難所から外れているが、新たに建設する北多久公民館は指定避難所として指定されるのか

A 北多久公民館が建設完了をした時期に避難所について検討が行われると考えます。



北多久公民館



樺島 永二郎

新型コロナウイルスワクチン接種事業

樺島 ワクチン接種事業の広報・周知はどのようにするのか、また、国からのワクチンの供給スケジュールが日々変わるような状況であるが、どのように対応するのか。

答弁 広報活動として、記者発表やケーブルテレビでの行政放送、市報、ホームページ、フェイスブック、ツイッター、LINE、インスタグラムなどで情報発信を行っています。今後も様々な媒体を用いて情報発信に努めていきたいと考えています。またホームページでは、文字やイラストでは伝わりづらいところもあるので、わかりやすく説明するために、動画を作成しました。

コロナウイルスに関する情報に関しては日々変わっているの、その情報が入り次第、市報、ホームページ、その他媒体を使い、広報していきたいと考えています。

樺島 市の接種率目標が6割になっているが理由は。また、接種率が上がった時には期間を延長して対応するのか。

答弁 国から6割の接種率を目標として提示されており、当面の目標として最低6割の方には接種していただきたいと考えています。接種希望者が増えれば、今計画している期間を延長し、希望者が接種できる体制をとっていきます。

樺島 ワクチン接種優先順位上位の基礎疾患があることの証明は、医師の診断書が必要なのか、それとも予診票に記載するだけでいいのか。

答弁 基礎疾患に関しては、自己申告で構いません。

樺島 接種対象者である妊婦に対する対応は。

答弁 主治医と相談をしていただき、接種するかを判断していただきます。

樺島 接種券は、一斉に配付するのか、それとも区分して時期をずらして配付するのか。

答弁 接種券は、高齢者から一般の方という流れになると思います。



ワクチン接種シミュレーションの様子

一斉に案内を送付するのか、分けて送付するのかは今検討しています。

樺島 多久市で行う接種体制は、ほぼ集団接種のような形だと思うが、かかりつけ医等での個別接種を今後行う考えはあるのか。またキャンセルなどで発生する、残余ワクチンの活用は。

答弁 医師会と協議した結果、集団接種で対応し、様子を見ながら個別接種も検討したいと考えています。余ったワクチンを無駄にすることがないよう関係機関と協議していきます。



樺島 新型コロナウイルスワクチン接種事業について、市民への情報不足や過剰な情報に惑わされないように確実な広報活動を行い、予約等でも混乱することなく接種を行える安全な体制を整えることを希望します。



平間 智治

新型コロナウイルスワクチン接種について

平間 接種対象者と接種見込みの人数は。

答弁 接種対象者は約1万6500人、接種見込み者の数は約9900人です。

平間 市民の皆様に対してのワクチンの安全性・有効性などの周知はどのように行っているのか。

答弁 市報、行政放送、SNS等を使って周知を図ります。

平間 ワクチンの配分・調整・品質管理はどのように行っているのか。

答弁 国から県へ配分され、それが各市町に配分されます。品質管理は、多久市では国から支給された冷凍庫2台で行います。

平間 コールセンターの業務内容は。

答弁 多久市では他の5市町と共同で佐賀市内にコールセンターを設け、

接種の予約や簡易な質問を受け付けます。専門的な質問等については、県が設置する副反応等相談センターにご相談いただきます。

平間 集団接種の会場は。

答弁 多久市保健センターで完全予約制で実施します。

平間 個別接種の取り組みはどうなっているのか。

答弁 多久市立病院で第1月曜日と第4月曜日の17時30分から18時45分まで完全予約制で実施します。

平間 新型コロナウイルスワクチン接種の管理システムは。

答弁 市のシステムに入力したものが、国のシステムに反映されるようになっていきます。

平間 市が負担すべき予算はどうなっているのか。

答弁 通常の人件費以外には特にありません。

平間 接種率を上げる対策は。

答弁 接種券にチラシ等を同封するほか、接種時期が近くなればハガキでのお知らせを考えています。

新型コロナウイルスワクチン副反応等相談センター (午前8時半～午後5時)

◆ 毎日受け付け

電話 0954(69)1105

多言語相談 電話 092(286)6823

◆ 開庁日のみ

聴覚障害者向け FAX 0952(25)7268

平間 安全性等についての相談先は。

答弁 専門的な部分もありますので、県が設置した佐賀県新型コロナウイルスワクチン副反応等相談センターへの問い合わせをお願いしたいと思っています。

平間 市医師会との協議等はどう行っているのか。

答弁 毎月開催されている医師会にも参加させていただき、ご相談や協議をしています。

多久市新型コロナウイルスワクチン接種のながれ



平間 学生等、実際は多久に居住されていない方へ周知方法は。

答弁 事前申請などについて市報、ホームページ、SNS等で周知したいと思っています。

平間 万が一健康被害等があった時の対応は。

答弁 国による対応があります。

平間 障害のある人への対応は。

答弁 個別に対応します。



牛島 和廣

新型コロナウイルス感染症対策における市の状況と対応について

牛島 新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化をどの様にとらえているか。

答弁 新型コロナウイルスは国内外で死亡者を含む多くの感染者が確認され、感染者拡大を抑えるために様々な場面で感染拡大前と変化が生じています。「新しい生活様式」を取り入れると、人と人の接触機会を減らすため、外出や移動を控えることになり、経済活動や各種行事等の社会活動に大きな影響が出ています。



牛島 本年は各種選挙があるが対策は。

答弁 選挙の執行にあたっては選挙管理委員会で選挙が滞りなく執行できるよう対応を取ります。

牛島 市長選挙に出馬をされるのか。

答弁 市長選挙については成さなければならぬ様々な課題があり、今後もしリーダーシップを取らなければならぬと思っています。

牛島 コロナ禍における多久市独自の支援は何を行ったか。

答弁 「事業継続の支援」、「子育てや福祉活動の支援」、「ICT化などの情報通信技術推進施策」、「感染拡大防止関連事業」の4つの分野において独自の対策を実施しています。



多久市団結クーポン券

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学校での環境の変化について

牛島 学校側としてコロナ禍における子どもたちの変化をどのように捉えているのか。

答弁 健康被害や情緒面での顕著な心配はなく、視力の低下で心配な子どもの割合は通年とほぼ変わらず、また生徒間暴力についても報告も殆どありません。

ただ、昨年度と比べて子どもたちの睡眠時間が短くなっていると東原庁舎東部校の学校運営協議会で報告を受けています。

DVについては、この1年間、教育委員会で把握しているものはございません。



下校中の子どもたち



田 淵 厚

放課後児童クラブについて

田淵 放課後児童クラブで遊びや生活を通して多彩な学びや経験をし、豊かな人間性や社会性を育むのは大変だと思うが、現場からそういった声は上がっていないのか。

答弁 田淵議員が言われたことは家庭、学校、地域社会全体の、我々大人すべてが関わって行うべきで放課後児童クラブ支援員のみが担うものではないですね。支援員も社会の大人という立場から取り組んでおられます。

田淵 放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業という賃金改善に要する補助金があるが、多久市がまだ使っていない理由は。

答弁 支援員は昨年度まで日々雇用であったため一律の賃金でした。

今年度から会計年度任用職員になり、この制度を利用できるようになりましたが、今年度は国の予算が確

保できず、使用できませんでした。来年度には予算枠を確保してもらうように県に要望しています。

田淵 多久市の各児童クラブは運営するマネジメントの力が弱く、改善を主体的に取り組めていないのではないのか。

マネジメントできる支援員1名、各クラスに1名のリーダーを配置し、学校、地域、医療機関だけでなく保護者の組織をつくれれば、より連携した運営につながるのではないのか。

答弁 マネジメントできる支援員を置くと、おそらく管理的な立場になり、本来支援員が行う業務が出来なくなる可能性がありますので、管理的立場の支援員を配置する予定はありません。

田淵 放課後児童クラブに入っていない子どもで、下校時、スクールバスが利用できない、一緒に帰る地域の子どもがいない環境で、兄弟がいたりすれば、各々の迎えに行く家庭の負担もある。そうした家庭への対応を検討出来ないか。



放課後児童クラブの様子

答弁 4年生以上では授業時間も多し、下校時間はそう変わらないが、問題は1年生、2年生です。そういう児童には、放課後児童クラブでの対応を勧めています。

1時間程度、図書室で本を読みながら兄弟の下校時間を待つというのは現状行っていますが、これも全ていつでもいいというのは難しいところです。





飯守 康洋

市が行う施策・事務作業の進行管理に関して

飯守 PDCAサイクルとは。

答弁 マスタープラン等の実行に関して使っているPDCAサイクルですが、Pは「プラン」、計画すること、Dは「ドゥ」、実行すること、Cは「チェック」、評価すること、Aは「アクション」、行動や改善を意味するもので、評価に基づいてさらに改めるべきは改め、業務の改善に生かしていく、これらを繰り返すというものです。

PDCAサイクルは、この4段階を1周しながら、いわゆるサイクルとして回しながら次のPDCAサイクルにつなげていくことで、らせんを描くように1周ごとに各段階のレベル、質をあげていくことに努めながら継続的に業務を改善するというもので、国、地方自治体等の各種計画の多くでもこの手法が用いられています。



飯守 OODA(ウーダングループ)とは。

答弁 米国の軍事戦略家ジョン・ボイドさんという方が考案されたようですが、先が読めないような状況とか不測の事態の中にあつて成果を出さなければならぬときに、意思決定をどうするかというのが大変重要なことになりましたが、これに資するために考えられたようです。

具体的には、Oは「オブザーブ」、観察をすること、あらゆる情報を集めていく意味。次のOは「オリエント」、状況判断、情勢判断をして方向付けしていくことです。Dは「デシайд」、意思決定をする、決めるということ、Aは「アクト」、決定に従い行動するという意味です。そして、「ループ」には、実行後再び観察に戻りもう一度よ



りよくしていく「フィードバック」と、いろいろな事態の変化に臨機応変に対応しながら、瞬時に新たな意思決定を行い実行する「フィード・フォワード」の2つの性質があるとされています。

飯守 今後、PDCAサイクルとOODAループをどのように使い分けていくのか。

答弁 PDCAサイクルは、中・長期的な行政目標の達成に向けて自ら計画を作成して実行していく、そして、改善を続けていくためにそれを管理していくという意味で、今後必要不可欠な行政経営の手法です。ここに、OODAループを組み合わせることでできますと、現状を把握、分析し



て、時代の変化、事態の変化に合わせて新たな政策や対策をより効果的に実行していくことができるだろうと考えます。そういった意味で、PDCAサイクルとOODAループの両者を、目標に沿って使い分けて相互補完的に活用することが肝要かと思えます。



野北 悟

新公立病院について

野北 新公立病院開設に必要な金額と起債に対する償還の方法はどのようなになっているのか。

答弁 移設費の約2億円を除くと約75億円、国庫補助金を約10億円見込んでおり、残りの約65億円の起債を予定しており、起債の償還(返済)期間は、建物については30年を想定しています。

野北 過疎債の起債が認められる割合は決まったのか。

答弁 現在、県の担当課と協議を進めています。

野北 市は今までもいろいろな大きな事業をしてきたが、大部分を過疎債の起債で12年間の償還をしていたため大きな問題が無かったと思っている。12年での償還は可能か。

答弁 明確な答弁はありませんでした。

野北 建物の建築工法は。また、工法によって費用は変わるのか。

答弁 来年行う基本設計の中で決定していきますが、現在の建設事業費は耐震構造の物で、免震構造での建設では4億円程度のコストアップになると試算しています。

野北 現金で赤字を出さなかった場合の病院維持に係る市の負担は、建設にかかった費用の単独負担分を30年で割った金額となるが、市の単独負担分を30年で割ると年間幾らになるのか。

答弁 過疎の負担割合を最低に見た場合で年平均、約7000万円の負担となります。

野北 医師確保のための統合だと言われているが、選定委員会の会議の中で、出された経営シミュレーションを見た委員から、多久市内に建設した場合、10年後には医師を引き上げざるを得ない状況になるのではないかと発言があったが、患者数が一定数確保出来なければ医師の派遣を受けられなくなる可能性はあるのか。

答弁 そういった事態に陥らないよう、医師確保については要請をしていきたい。

財政的な不安要素

令和元年度 経常収支比率
103.6%

新公立病院建設及び運営による新たな負担
建設費65億円に対する市の負担分
年間約7,000万円×30年＝約21億円
現金での赤字が出た場合は全額多久市負担

野北 公立病院の存在意義には地域に不足している医療を補うという部分があるが、必要な診療科目を確保できるのか。

答弁 医師確保に努めて参ります。

野北 30年間公立病院として経営すると覚書を交わしているが、直接の経営だけなのか。他の法人と共同で新たな医療法人を作ることとは可能なのか。

答弁 現時点では想定をしておらず、ないものと考えています。



小城市民病院



多久市立病院

【その他の質問】

▼公共施設の維持管理計画について質問しました。



多 久 の 歴 史 弥 生 時 代

前回の「議会だより」では、人の営みが始まりだした多久の旧石器時代から(日本最大規模の石器工房群があったとされる)を紹介しました。今回は、多久の弥生時代にスポットを当てて紹介したいと思います。

【弥生式文化時代の始まり】

中国で秦が天下を統一し、漢がやがて帝国を建設しようとするころ、北九州を中心として新しい文化が芽生えてきました。金属器や農耕用石器(大型蛤刃石斧・片刃石斧・石包丁)と共に稲作文化が流入し、弥生式文化が開花しました。やがて、弥生式文化は富の蓄積から階級の分化、職業の分化をもたらし、農耕生活の為に共同体は部落小国を生みだしました。多久地方では沖積平野(河川による堆積作用によって形成される地形)に恵まれず、大規模な文化は発達しなかったようです。



石包丁

【多久の弥生文化】

この時代の生活舞台は、水田農耕文化の影響により沖積平野を求め低地化し河川の近くに移り農耕のために定住化、住居(竪穴式住居・高床式家屋)を建て、集団化してきました。



牟田辺空撮

農耕が日常生活を支えるよ

うになったことは弥生式土器の出現によりうかがえます。縄文土器のように多種多様で個性や地域性があるものは少なく、規格化した手法で制作され、用途的にも大型化し、食物の貯蔵用や米を蒸すための蒸器用土器も出土しました。また、弥生時代の石鍬が出土することから、縄文時代に生活を支えてきた狩猟生活は従的存在になっていたと思われます。

死者を葬る場合、縄文時代は土中に穴を掘り(土槨)体を曲げて屈葬が行われていましたが、大陸から土器制作新技術の流入により大型の甕を作り合わせ口甕棺・石蓋石棺葬が行われるようになり、また、一方では板石状のものを四角に立て並べて蓋石で覆った箱石石棺に使者を葬る習慣も発生してきたようです。



甕棺墓の展示(資料館) 甕棺墓71号(銅剣出土)



遺跡から判断することは困難ではありますが、弥生時代の比較的大きな集落は遺跡の規模、遺物などから考えて現在の牟田辺・宝蔵寺・大工田・中小路付近でないと思われます。

農耕文化の発生は必然的に貧富の差をもたらし、階級が発生し豪族が生まれることで、豪族を中心に社会が構成されて行きます。

次回のまちで発見!は「古墳時代・古代国家の栄え」をお送りします。

聖光寺の二千年ハス

多久聖廟の南側にある聖光寺のハス池には、千葉県の落合遺跡から発掘された約2,000年前(弥生時代)のハスの実から発芽、開花させた古代蓮が育成されています。6月中旬から7月中旬の早朝の時間帯に花が咲きます、ぜひ観に来ていただき古代の風景を感じてください。

